

足利風 -ashikaga-fū

2011
3月号
Vol. 12



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時
〒326-0051
栃木県足利市大橋町1丁目2006-3
TEL 0284(44)7311
FAX 0284(44)7312
mail info@shimin-act.jp
HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

「分かち合いの思想」

「鳥につばさのあるがごとく 人間に労働あり」と書かれた色紙が一枚、手元にある。川田昇・こころみ学園園長の直筆のものだ。喜びの時も、悲しみの時も、この言葉が支えだった、と語ってくれた。福祉の核には、分かち合いの思想がある、とも語ってくれた。優しい厳しさで、可愛がってもらった。

人間は、他者にとって、自己の存在が必要不可欠な存在だと実感できた時に、生きがいを感じ、幸福を実感する。高福祉の北欧・スウェーデンの言葉「オムソーリ」(OMSORG=社会サービスの意)の原義は、“悲しみの分かち合い”であり、「オムソーリ」を支える思想は、“悲しみの分かち合い”が幸福の実現になる、という思想である。そして、国民の安心を保障するのは、制度ではなく制度を支える人間の絆であり、年老いても必ず社会の他者が生活を支えてくれるという“人間の絆”への信頼こそが、安心を保障する、という思想である。

また、もう一つの導きの言葉「ラーゴム」(LAGOM=ほどほどの意)は、極端に貧しいことでもなく、極端に豊かなことでもない、“中庸の徳”という倫理を表している。

人間は、悲しみや優しさを、分かち合いながら生きてきた動物である。ほど良いバランスという意味を持つ「ラーゴム」も、「オムソーリ」つまり“分かち合い”とは根底で結びついている。極端に豊かになることも、極端に貧しくなることも嫌うという「ラーゴム」は、社会の構成員がひとり一人、人間らしい生活を営めるように“分かち合う”ということの意味しているからだ。

また、「社会」(SOCIETY)という言葉も、ラテン語の“仲間(SOCIUS)”に起因しており、“分かち合い”とは、共同体としての社会の組織原理だと言っても良いのである。

先般の派遣村で、湯浅 誠さんたちと語り合ったエッセンスを、この言葉たちが示唆している・・・と、感じている。

(M生)

* 里山の整備で出逢った人たち *

尾名川源流の森 代表 大木信義

緑豊かな足利の山々。でも、山に入ると手入れがされていない里山がたくさんあります。この整備を始めて10年以上になります。最初は何もわかりませんでしたので、地元の方のお話を聴いたり、各種勉強会や行事への参加。宇大農学部での受講や足利市民活動センターの紹介で、NPO法人ナチュラルを通じて足利二中ヘシイタケの原木提供などをしました。私の住む地域も、田畑には雑草、山中には笹竹・クズ・フジのツルが生い茂り、そこにイノシシの出没・・・という状況でした。でも、現在は、被害もやや少なくなってきました。

私は、これまでの体験や学習をこれからの活動に活かしていきたいと思っています。いまは、インターネットの普及で、関東全域からも里山の整備のお手伝いに来てくれる人も増えています。私の活動の基本は「未来へ引き継ぐ里山整備と獣害対策」活動となります。それは「社会の為にと言う、地権者の温かいご理解」があって出来る事です。私の現在の活動は、以前読んだ詩になぞらえると、こうなります・・・「小さな活動であることを恥じることはないよ その小さな あなたの活動に 人の心の美しさを いっぱいに満たそうよ・・・」。

* “音訳グループねいろ”との出会い *

～小坂利江～



私が初めてボランティアと出会ったのは社協の音訳講習会です。当時の私は、ただ講習を受けたかっただけでした。しかし、修了後に同窓生たちからの「サークルを作ってこれからも勉強をしよう！」という熱い思いに心が動き、いつの間にか今まで知らなかったボランティアという世界に足を踏み入っていました。

私たちのグループは、その音訳講習会を修了した人たちが、「目の不自由な方々に少しでも地域の話をお届けできれば・・・」と、いう想いで立ち上げました。

そして、足視協の須藤会長・社協職員の故安藤さんから「市の広報紙を音訳する“声のボランティア会”とは一味違ったグループを作ってみては？」という提案のもと、地域の話提供をメインとした現在の「音訳グループねいろ」が誕生したのです。

また、「ねいろ」という名前は、メンバーだった当時の足利高校2年生太田勇樹君から、「いろいろな人が様々な話題を音声に変えて、テープやCDにし、毎月1回お届けしよう」と発案されました。また、「ねいろ」のほかに「ボランティアグループ“風”」のメンバーとして活動を続けた彼は、高校卒業後、東北福祉大へと進学しました。

グループの発足から12年が経ち、時にはつまずいたり、ため息をついたり、涙することもありましたが、家庭と仕事と活動をどうにか上手くやってきたつもりです。それはたぶん、私だけでなく、メンバー全員がそうだったと思います。

これからも一度だけの人生を、いろいろな人と出会い、ぶつかり、ころがり、笑いながら進んでいきたいと思えます。



* ツリーハウス造り *

足利の里山に学び育ちあう会理事 金井茂之

職業、大工。と言うことで、ツリーハウスの現場監督をやらせてもらいました。平成22年6月から開始し、16家族の参加者とスタッフで総勢45名が取り組み、木の上に家を建てました。最初に木を見た時は、『本当にできるのかな！？』と思いました。しかも、作るの是一般の家族。電動工具等は使わずに、安全面を重視し、普通の人や子どもでもできる作業を考えながら計画を立てました。



我が家は小6、小3の息子と奥様も加わり、家族そろっての参加となりました。しかし、いざ始まると、子ども達は階段や柵等のパーツをどんどん作り、お父さん、お母さんも高い所にも登り、頑張って作業してくれました。そして、約6ヵ月で、みごとなツリーハウスが完成しました。かなりの出来だと思えます。怪我もなく楽しく作業ができ良かったです。これだけ立派な物ができたのだから、年に数回は集まってワイワイやりたいですね。

① インフォメーション ①

☆ みんなのしゃべり場 ～パート7～

好評につき、「みんなのしゃべり場 パート7」を開催します！
春風も肌に心地よい季節となります。今回も、桜の樹の下で日々の思い…などなど
楽しくおしゃべりしませんか。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。
※ 詳しい内容は次号に掲載します。

日 時：平成 23年 4月 2日(土) 午後 1時 30分 ～ 3時 30分
会 場：足利市民活動センターの庭（雨天の場合は、3F フリースペース）
対 象：活動センターに登録している団体・個人または活動に興味・関心のある方
参 加 費：無料（飲み物、お菓子付）
締 切 日：平成 23年 3月 30日(水)
申込方法：所属団体(所属している方のみ)・出席者を電話・FAX・メールにて
お申込ください。

問合・申込:足利市民活動センター (TEL:44-7311)

* センターからのご案内 *

☆平成 23 年度のロッカーとレターボックスの利用希望者募集のご案内

*希望される団体等は、平成 23 年 3 月 18 日までに活動センターまで、お申し込みください。なお、申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

☆みんなの広場 ～ 3月のご案内 ～

*シャーロック・ホームズ展(3月7日～17日)
*足利風表紙原画展(3月22日～31日)

☆相談室&講座のご案内

*相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時
※詳しくは、別紙参照
*講 座 = 毎月1回 午後7時～9時
※詳しくは、別紙参照



☆足利市民活動センターを利用しよう！

*市民活動やボランティア・NPO に関する助成金などの情報提供をしています。
*市民活動やボランティア・NPO に関する相談を随時受け付けています。
*みんなの広場では団体・個人からの展示依頼を受け付けています。
活動紹介や作品の展示にご活用ください。
*活動場所を探している方が周りにおりましたらご紹介ください。

【 編 集 後 記 】

今まで『足利風』の発行は、奇数月でしたが「年度をまたがない方が良いのでは…」
とのご意見をいただき、次年度からは偶数月の発行といたします。
これからもよろしく願います。(コッペ)

“ 各 種 ご 案 内 ”

【 企画展 】

午前10時～午後7時

期間	企画展名	出展者
3/7(月) ～3/17(木)	シャーロックホームズ展	中島 条雄さん
3/22(火) ～3/31(木)	『足利風』原画展	あしかが ぱそぼらシニアネット

展示会場 足利市民活動センター 3階 みんなの広場
(足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311)

【 講座 】

午後7時～9時

日付	講座名
3/17(木)	ボランティア・コーディネーションのツボ教えます 講師：高井正さん（立教大学兼任講師）

【 相談室 】

午後2時～4時

日付	相談テーマ	相談員
3/2(水)	好感のもてる笑顔の作り方	坂本 信子さん (笑顔スタイリスト)
3/16(水)	パワーポイントの 上手な使い方教えます	白田 明さん (プラン・ドゥ・アシスト代表)

会場 足利市民活動センター
(足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311)

開館時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝